福島民報
2018（平成30）年
5月18日
金曜日
発行所
福島民報社
福島市太田町13－17
（郵便番号960-8602）
電話代表（024）531-4111
編集局531-4122　広告局531-4153
事業局531-4173　販売局531-4175
購読のお申し込み
0120-373437

県産酒 金賞日本一

全国新酒鑑評会 今年度19銘柄

史上初6連覇

酒類総合研究所（広島県東広島市）は十七日、二〇一七（平成二十九）酒造年度（二〇一七年七月～二〇一八年六月）の全国新酒鑑評会の審査結果を発表した。県内の製造場（蔵元）が出品した十九銘柄が金賞を獲得し、都道府県別の金賞受賞数で六年連続八度目の「日本一」に輝いた。本県が昨年達成し、広島県と並んだこれまで最多の五年連続の記録を塗り替え、全国初の六連覇を成し遂げた。（2面に関連論説、19～21面に関連記事）

県内蔵元の金賞受賞銘柄は前回の二十二銘柄より三銘柄減った。国権酒造（南会津町）が十一年連続、東日本酒造協業組合（二本松市）と名倉山酒造（会津若松市）が十年連続と記録を伸ばした。

東北六県の金賞受賞数と十銘柄以上受賞した東北以外の県は【表】の通り。兵庫も本県と同じ十九銘柄が金賞を受けた。十四銘柄の新潟、十三銘柄の宮城と秋田が続いた。本県の入賞数は金賞十九銘柄を含む三十一銘柄で、入賞数でも日本一となった。

鑑評会は酒類総合研究所と日本酒造組合中央会の共催。全国規模で開かれる唯一の新酒鑑評会で、今年で百六回目を数えた。吟醸酒を対象に一蔵元一銘柄に限定し、全国から八百五十銘柄が出品された。四月八、九の入賞四百決めた。優れた金銘柄を選

本県関の入賞銘

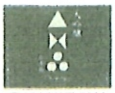
東北6県の金賞受賞 10銘柄以上の金賞受

県	受賞数	入賞数
福島	19	31
兵庫	19	28
新潟	14	30
宮城	13	18
秋田	13	18
長野	12	29

6年連続日本一を祝う（前列左から）矢内定紀豊国酒造代表社員、松本善六名倉山酒造社長、渡辺康広渡辺酒造本店社長、新城会長、内堀知事、斎藤美幸金水晶酒造店社長、木村和宏佐藤酒造製造リーダー兼販売リーダー、鈴木孝市曙酒造製造責任者（後列左から）向井洋年鶴乃江酒造統括部長、遊佐丈治奥の松酒造社長、四家久央四家酒造店代表社員、宮森優治榮川酒造取締役、長原裕美豊国酒造営業、遊佐勇人人気酒造社長、佐藤雅一大和川酒造店専務、渡部県大会津酒造社長

受賞銘柄と蔵元

※掲載は右上から下へ発表順

金水晶

金水晶酒造店（福島市）
☎024(567)2011

廣戸川

松崎酒造店（天栄村）
☎0248(82)2022

雪小町

渡辺酒造本店（郡山市）
☎024(972)2401

三春駒

佐藤酒造（三春町）
☎0247(62)2816

東豊国

豊国酒造（古殿町）
☎0247(53)2001

人気一

人気酒造（二本松市）
☎0243(23)2091

奥の松

東日本酒造協業組合（二本松市）
☎0243(22)2153

会津中将（ゆり）

鶴乃江酒造（会津若松市）
☎0242(27)0139

名倉山

名倉山酒造（会津若松市）
☎0242(22)0844

会津宮泉

宮泉銘醸（会津若松市）
☎0242(27)0031

弥右衛門

大和川酒造店（喜多方市）
☎0241(22)2233

笹正宗

笹正宗酒造（喜多方市）
☎0241(24)2211

國権

国権酒造（南会津町）
☎0241(62)0036

田島

会津酒造（南会津町）
☎0241(62)0012

榮四郎

榮川酒造磐梯工場（磐梯町）
☎0242(73)2300

萬代芳

白井酒造店（会津美里町）
☎0242(54)3022

學十郎

豊国酒造（会津坂下町）
☎0242(83)2521

一生青春

曙酒造（会津坂下町）
☎0242(83)2065

又兵衛

四家酒造店（いわき市）
☎0246(26)3504

蔵一

全国新賞受賞数一達成をルの除幕県庁で行金賞を蔵元のう

新元号

政府は一九年五皇即位に公表時期日の改元想定して方針を決に開かれ連絡会議た。各府ステムの

東北電力

常勤顧問に渡部氏

東北緑化環境保全社長に林氏

林隆寿氏

渡部孝男氏

六月二十七日に開催される東北電力の株主総会で退任する元副社長の渡部孝男取締役（六五）＝南相馬市出身＝は常勤顧問に就く。林隆寿執行役員福島支店長（六二）＝南相馬市出身＝は東北緑化環境保全の社長に就任する。東北電力が十七日、退任役員・執行役員等の転出先を発表した。（5面に関連記事）

渡部氏は原町高、早稲田大大学院理工学研究科電気工学専攻修士課程修了。一九七七（昭和五十二）年東北電力入社。時は女川て震災対を執った

林氏は大法学部年東北電一五年六長に就任定供給と支援活動開し、古力してき

きょうの紙面
西城秀樹さん死去　25・27
政府、処理水扱いで公聴会　2
島サミット成功誓う　2
お悔やみ 16　窓 9　小説 9

発行所 福島市柳町4-29
郵便番号 960-8648
福島民友新聞社
電話代表(024)523-1191
編集局(024)523-1390
販売局(024)523-1472
振替口座 02180-8-5070
©福島民友新聞社 2018

2018年（平成30年）
5月18日（金曜日）
旧暦4月4日 先勝 五黄

福島民友
THE FUKUSHIMA MINYU

「香り・味わい」ともに進化
特醸酒
www.eisen.jp

「会津宮泉」
宮泉銘醸
（会津若松市）

「名倉山」
名倉山酒造
（会津若松市）

「会津中将（ゆり）」
鶴乃江酒造
（会津若松市）

「奥の松」
東日本酒造協業組合
（二本松市）

「人気一」
人気酒造
（二本松市）

「東豊国」
豊国酒造
（古殿町）

「三春駒」
佐藤酒造
（三春町）

「雪小町」
渡辺酒造本店
（郡山市）

「廣戸川」
松崎酒造店
（天栄村）

「金水晶」
金水晶酒造店
（福島市）

「又兵衛」
四家酒造店
（いわき市）

「一生青春」
曙酒造
（会津坂下町）

「學十郎」
豊国酒造
（会津坂下町）

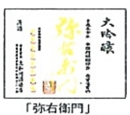
「萬代芳」
白井酒造店
（会津美里町）

「榮四郎」
榮川酒造磐梯工場
（磐梯町）

「田島」
会津酒造
（南会津町）

「國権」
国権酒造
（南会津町）

「笹正宗」
笹正宗酒造
（喜多方市）


「弥右衛門」
大和川酒造店
（喜多方市）

新酒鑑評会、金賞19銘柄

史上初、高い…

本県、6年連続日本一

酒類総合研究所（広島県東広島市）は17日、2017酒造年度（17年7月～18年6月）の日本酒の出来栄えを競う全国新酒鑑評会の審査結果を発表した。本県は、特に優れていると評価された金賞酒に19銘柄が選ばれ、都道府県別で兵庫県と並び全国最多となった。記録が確認できる1956（昭和31）酒造年度以降、史上初の6年連続日本一を達成した。【2、3、7、26、27面に関連記事】

本県の金賞銘柄数最多は通算8度目。都道府県別の金賞の数は、本県と兵庫県に次いで新潟が14、秋田、宮城が13だった。2001酒造年度以降の金賞受賞では「奥の松」の東日本酒造協業組合（二本松市）が10年連続で県内最多の16度目。国権酒造（南会津町）が11年連続14度目。金水晶酒造店（福島市）名倉山酒造、鶴乃江酒造（会津若松市）

四　12　れ　。　だ　左　き　れ　高　を　さ　県　し、　売

全国新酒鑑評会のこれまでの結果

酒造年度	県別順位（カッコは金賞受賞銘柄数）
2005	①福島(23) ②山形(18) ③秋田、新潟(17)
06	①新潟(24) ②福島(21) ③山形(19)
07	①新潟(25) ②福島(17) ③秋田、山形(16)
08	①新潟(22) ②福島、山形(18)
09	①福島(20) ②新潟(18) ③秋田、山形、長野(17)
10	①新潟(23) ②福島、兵庫(19)
11	①新潟(24) ②福島(22) ③兵庫(20)
12	①福島(26) ②兵庫(17) ③秋田、新潟(15)
13	①福島、山形(17) ③宮城(16)
14	①福島(24) ②山形、新潟(15)
15	①福島(18) ②山形、兵庫(17)
16	①福島(22) ②宮城(20) ③秋田(16)
17	①福島、兵庫(19)、③新潟(14)

地元の酒大いに飲んで　新城会長

県酒造組合の新城猪之吉会長は「福島の技術力の素晴らしさを改めて表現できた。期待が大きいほど不安だったので、ほっとした。6連覇で県民が福島の酒に誇りを持ってくれることが一番だ。これほど評価されている地元の酒を大いに飲み発信してほしい」と述べた。

誇りを胸に切磋琢磨を　内堀知事

内堀雅雄知事は「蔵元の皆さんが苦労しながらも強い思いで挑戦を続け、6年連続日本一の快挙を達成した。まさに『ふくしまプライド。』のトップランナーだ。今後も誇りを胸に、切磋琢磨し、品質が高くおいしい福島の酒を国内外へ販売してほしい」と語った。

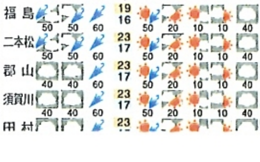
新元号（

改元1

政府は17日、2019年5月1日の新天皇即位に伴う新元号の公表時期について、同日の改元の1カ月前と想定して準備を始める方針を決めた。17日に開かれた関係府省庁連絡会議で申し合わせた。各府省庁の情報システムの移行期間を1カ月として改修を完了。国内の混乱回避に万全を期すため、民間企業や地方自治体に準備を要請する。新元号への円滑な移行に向けて官民双方で対応を本格化させる。【5面に関連記事】

新元号公表について、政府が一定の時期を公にするのは初めて。公表は「シス

テム　めの　具体　して　安に　る。　皇と　続く　皇陛　開か　とす　いる　営　見で　巡り　考慮　庁の　査な　カ月


きょう　天気　あすから
6　12　18　24時　19日　20日　21日　22日　23日　24日
福島　50　50　60　19　16　50　20　10　10　40　60
二本松　50　50　60　23　17　50　20　10　10　40　60
郡山　40　40　60　23　17　50　20　10　10　40　60
須賀川　40　40　60　23　17　50　20　10　10　40　60
田村　23